

北方領土の記憶を継承するワークショップ

令和7年9月14日(日)・15日(月・祝)の2日間、標津町で、北方領土の記憶を継承するワークショップを開催しました。昨年度に引き続き、若い世代の方々、元島民や後継者の方などに参加いただきました。

ワークショップでは、AIを用いた白黒写真のカラー化などの先端技術の体験や元島民の福澤英雄さん(歯舞群島 多楽島出身)からの講話の後、教育版マイクラフトを用いて、多楽島の当時の暮らしの再現に取り組みました。その後、教材化に向けたアイデアや今後の啓発の在り方についての意見交換等を行いました。



AIを用いた白黒写真のカラー化の体験①



AIを用いた白黒写真のカラー化の体験②



元島民の福澤英雄さんによる講話



教育版マイクラフトによる当時の暮らしの再現①



教育版マイクラフトによる当時の暮らしの再現②



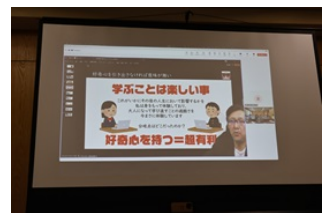
教育版マイクラフトによる当時の暮らしの再現③



意見交換①



意見交換②



「教育版マイクラフトの可能性」に関する講義



成果発表①



成果発表②



成果発表③